



第40号

平成24年2月23日

**JASWHS** 公益社団法人 日本医療社会福祉協会  
Japanese Association of Social Workers in Health Services

## 東日本大震災 MSW災害支援ニュース



長野県長野市 善光寺

### 目次

1. 災害対策本部からのお知らせ
2. 災害支援報告書①②③④
3. 現地・事務所協力員の感想文

## 災害対策本部からのお知らせ

### 宮城県から感謝状が授与されました！！

2月17日(金)、宮城県健康福祉部長寿社会政策課より、介護政策専門監 小松直子氏と在宅・施設支援班主査 水摩見自氏が事務所にお見えになり、村井知事からの感謝状をいただきました。専門職のマンパワー不足が深刻な中、当協会の1年間の活動が非常にありがたかった、との感謝のお言葉をいただくと共に、復興には年単位を要することから、息の長い活動を、とのご依頼をいただきました。

まだまだ大変な状況にも関わらずこうして東京までご足労いただき、私達も感激し、身が引き締まる思いでした。これからも誠心誠意、取り組んで参りたいと思います。

皆様のご協力よろしくお願いたします。



宮城県介護政策専門監 小松直子氏と  
当協会佐原会長、現地責任者武山氏



事務所の様子も見ていただきました。

### 現地・事務所協力員募集！！

引き続き、現地・事務所協力員を募集しています。

現地は、2/28～3/3 と、特に **3/12以降(3/24・25を除く)** が足りていません。

仮設住宅でも、在宅避難世帯でも、ソーシャルワーカーの支援が必要とされており、特に在宅避難世帯への支援は、ニーズに対してマンパワーが不足しており、支援が追いついていない状況です。皆様のご協力をお願いいたします。

ご協力いただける方は災害対策本部までご連絡下さい。

### 災害対策本部会議について

3月2日(金)19:00～本部のメンバーで今後の方針等を話し合います。

決定事項は後日皆様にご報告させていただきます。

この活動へのご意見や会議での検討事項等がありましたら、**2月24(金)までに**災害対策本部にお電話やメールでお寄せ下さい。

## 災害支援 SW 報告会について

### 次回は大阪協会と開催します！！

これまで東京の協会事務所で開催してきた報告会ですが、今後は全国の皆様にご参加いただけるよう、東京以外の会場で開催していくことを考えております。

その第一弾として、下記日程で大阪医療ソーシャルワーカー協会とジョイントで開催することになりました。

日時：3月13日(火) 19:00～

場所：大阪医療ソーシャルワーカー協会事務所（大阪府社会福祉会館1階）

会員資格は問いません。

これまで参加が難しかった、関西近郊の方、ぜひご参加下さい！

※お申込方法は追ってご案内させていただきます。

### 他団体研修情報 ※詳細は、協会ホームページの「他団体研修情報」をご覧ください。

#### (1) 日本医療社会福祉学会セミナー

##### 災害ソーシャルワークの確立 I

～石巻赤十字病院医療ソーシャルワーカーの活動を踏まえて～

日時 3月3日(土) 10:00～16:00

午前 パネルディスカッション

午後 グループワーク

会場 文京学院大学 本郷キャンパス 東京都文京区向丘 1-19-1

#### (2) ソーシャルケアサービス従事者研究協議会シンポジウム

##### 3.11 東日本大震災に学び、復興支援を考える集い

～災害とソーシャルケア 被災者の目線から支援の方法を考える～

日時 3月25日(日) 10:00～17:00

午前 基調報告、各団体活動報告

午後 シンポジウム

会場 文京学院大学 本郷キャンパス 東京都文京区向岡 1-19-1

### Facebook でも情報をお伝えしています！

この度、災害対策本部の Facebook ページができ、およそ2日に1回の頻度で、現地や災害対策本部の日々の様子をお伝えしています。

Facebook のアカウントをお持ちでない方もご覧いただけます。

お持ちの方は、「いいね！」やコメントを寄せていただけると嬉しいです。

-Facebook URL-

<http://ja-jp.facebook.com/pages/公社日本医療社会福祉協会-災害対策本部/156327867812970>

※Google や Yahoo! で「日本医療社会福祉協会 災害対策本部 Facebook」で検索し、ご覧頂くこともできます。(今後、協会ホームページ内にリンクを作成する予定です)

## 現地支援活動報告①

川口 雄幸（お年寄り地域福祉支援センターもろえ）

期間：2月6日～2月9日

自分は今回初めて被災地支援に参加させていただきました。被災地では仮設住宅の住民の方の茶話会という集いに参加させてもらったり、在宅避難世帯に電話をして困っている事や支援が必要な事がないかを確認したり、地域のネットワーク会議に参加させてもらいました。

茶話会では被災に遭われた時の事を語ってくださる方もおられ涙ぐむ方もおられました。しかし、自分が行く前に思っていたよりも表情も明るく、県外から来た自分達を温かく迎えてくれたのがとても印象的でした。在宅避難世帯に電話をかけた時には「自宅をどうするか」やローンの問題を抱えている人が多くいました。また、被災に遭われたトラウマから寝られない方もおられまだまだ支援が必要と感じました。地域のネットワーク会議では多くのボランティアグループのつながりにより支援が進められている事を実感する事ができました。

この活動を通して感じた事は被災に遭われた事に対して落ち込むのではなく、どうにかして立ち直ろうとする強い気持ちを感じました。そして、地域のコミュニティが分断されると多くの問題が出てくる事を感じました。

自分は今回短い間でしたが活動させていただき普段の業務では経験できない事を多く経験させていただきました。そして、被災地の方の復興に対する思いを感じそれに対しての支援が出来る事にとってもやりがいを感じました。皆さんにもぜひ経験して頂きたいと思います。

## 現地支援活動報告②

濱 大輔（金沢医科大学病院）

期間：2月6日～2月9日

石巻には震災後2度目の訪問となりました。前回から8か月経過した現地の状況は、瓦礫などの処理は進んでおり見た目には大きな違いがありましたが、仮設住宅へ伺い直接被災者の方からお話をお聞きすると、依然として生活は厳しく多くの不便さの中での生活を強いられていることを実感しました。しかしそんな状況の中でも、ポジティブに考え前に進んで行こうとされるみなさんの姿から力をいただきました。要フォロー者への電話相談では初めて話をするにも関わらず、自分が置かれている状況を詳しくお話いただき、「気にかけてくれてありがとう」などと反対に言葉をかけてもらうことも多く、被災者の方々の強さと優しさを感じました。

訪問前は医療SWとして支援して来ようと思気込んでいましたが、実際に訪問してみて、まずは関心を持ち続け、現地の状況を知ることが大切だと実感しました。今後も自分に出来ることは何か考えていきたいと思っています。

その場に身を置くことで感じられたことが多かったと思います。現地はSWの力を必要としています。

## 現地支援活動報告③

三嶋 一輝（福井大学医学部附属病院）

期間：2月6日～2月9日

- 6日：（AM）仮設住宅（元浦屋敷）の茶話会に参加。仮設住宅入居者の生活相談。  
（PM）仮設住宅を回り、本協会の周知活動（掲示板への張り紙）
- 7日：（AM）仮設住宅（青葉第二）の茶話会にて入居者の相談。  
（PM）遊楽館の見学後、仮設住宅（押切沼）にて石巻市立病院NSの健康相談会に参加。  
その後、中里サポートセンターにて文京学院大学生へ講義。ボランティア団体（チーム王冠）とのミーティング。
- 8日：（AM）クラウドを用い、協会本部にて要フォロー患者の自宅へ連絡・電話相談。  
（PM）電話相談で介入が必要と思われた要フォロー者の件で、渡波地区地域包括支援センターを訪問し協議。自宅訪問し介護保険の申請手続き支援。その後女川町地域包括支援センター、宮城県社会福祉協議会を訪問し被災状況などの聞き取り。
- 9日：（AM）仮設住宅（役所前）の茶話会に参加。自治会の発足に立ち会い。  
（PM）クラウドを用い、協会本部にて要フォロー患者の自宅へ連絡・電話相談。夕方、祐ホームクリニックの生活・健康アセスフォロー会議に出席。

今回、石川県協会と共に、福井県協会としては初めて4日間の被災地支援を行った。

仮設の“お茶っ子”やクラウドの電話相談、健康相談会やケース検討会議を通じて「復興」は未だ遠いと実感した。復興支援にあたり、医療ソーシャルワーカーの役割はとて多く、これから更に必要とされている。特に住民の一番身近にいて、その生の声を聞き、制度や政策につなげるソーシャル・アクションを期待されている。

この活動が長く続くように、福井県協会研修会を開き、内容を伝え、参加者を募りたい。

## 現地支援活動報告④

筒井 万紀子（戸塚共立第2病院）

期間：2月10日～2月12日

今回、私は2回目の現地支援活動の参加となりました。

活動内容としては、主に3つありました。

1つ目は、現地のボランティアの方々が一軒一軒回って、問題がないか聞き取って下さった、世帯の中から、看護師、保健師、MSW等、実際にどの専門職に繋がらよいか検討を行う業務、2つ目はその後、MSWに振り分けられたケースに一軒一軒電話をかけ、健康面や医療面で困っていることはないか聞き取り、適切な機関に繋いでいく業務、そして、3つ目は、裕ホームクリニック石巻で開かれていた「笑いの会」や石巻災害復興支援協議会の石巻仮設サロン支援連絡会議などの現地で支援を行っている方々の活動に実際に参加させて頂き、現地の活動に触れることで連携を強化していくことでした。

短い間でしたが、災害支援には本当に様々な専門職やボランティアの方々、大勢の力で成り立っているということを肌で感じると共に、MSWの役割の重要性を感じる事が出来ました。

まずは、現地へ行って見て下さい。

## 現地感想文

### 2月13日（月）

力ある方々が、どんどん仕事を進めて下さっています。SWの底力でしょうか？それとともに、期待もたくさん寄せられています。仮設は、ますます問題ケースが出てきていますし、経済問題や人間関係も難しくなりつつあります。集まってくる問題に丁寧に添っていきたいと思いますが、津波のように来る多様な仕事にあおられています。

### 2月14日（火）

今日、やっと市役所に茶話会の報告書を届けました。連日の茶話会の内容を全部お伝えしたいくらい中身は濃いのですがまとめる暇がありません。昨晩は、3人で手分けして184件の振り分け業務を日付が変わるまで行ってしまいました。なるべく件数を減らしたいと思いつつも、生活や健康、家族形態など、気になる方が多くて、やっぱり着手はSWかなあというケースがあつて、数は減りません。明日の会議でまた、たくさんケースが来るでしょう。データが増えて嬉しい反面、こなすことを考えると脅威です。

### 2月15日（水）

いよいよ、冷たい風が日本海側から山を越えてきました。家庭訪問も、ケースシートが吹き飛ばされそうな中です。表札・番地表示の無い中、隣近所も流されてないので「勘」をたよりに歩いています。今のところ、感度良く、今日は4軒稼ぎました。夜の会議が終わって、冷え切った体を、熱いラーメンで温めましたが、それ以上に一日を熱く語り合える仲間と一緒にソーシャルワークは、胸も身体も熱いものを満たしてくれます。「今日も、いつにつ、いがったなあ！」と思えます。

### 2月16日（木）

今日は午後から在宅・仮設の支援連絡会議がありました。3月で取り組みを終了する支援団体もでてくるので、その引継や情報共有の仕方についても課題となりました。継続した支援が可能となるような取り組みの模索が続きます。2名夜到着され、明日は4名体制です。

### 2月17日（金）

今日は朝から雪が積もって一面真っ白でした。起きる時の寒さの感じ方から、雪が降っているかわかるようになる気がしてきました。しんと顔に染み入る寒さです。私は興奮気味でしたが、東北の雪国経験がある方もいて、雪・氷が残る道の歩き方を教えていただきました。4名体制での電話相談をしました。明日は太田さんが帰られますので3名体制予定です。明日はもう少し件数が増えるといいのですが…。

本部の一原さんが「現地にいる皆様に」と、いち早く感謝状のスキヤナを送って下さいました。お心遣いに胸が熱くなりました。

### 2月18日（土）

今日も寒く雪が舞っていましたが、積もることはありませんでした。朝1名帰宅し、本日は3名体制でした。まだまだ依頼された電話相談件数の対応に追いついていない状況です。完了にすることは、短期で滞在しているSWにとって勇気のいることで、必要に応じて皆でカンファレンスをしながら行っています。

### 2月19日（日）

今日も粉雪が舞う日でした。3名体制で、電話相談を継続しました。娘や息子や毎週末来てくれたり、通院送迎をしてくれたりといった方も少なくありませんでした。離れた家から、親を心配する気持ちはどんなものかと想像します。電話で問題ないという方も多い一方、訪問が必要な場合、丁寧なかかわりと時間が必要となります。引き続き多くのソーシャルワーカーが関わる必要を感じています。

## 事務所感想文

2月13日（月）

藤村（初台リハビリテーション病院）

災害対策本部事務の手違いで、これから現地ボラに参加される方に、手続き上の御迷惑をお掛けしてしまうことがありました。事務局ボランティアといえども、気持ちを引き締めて臨みたいと思います。

2月15日（水）

左右田（初台リハビリテーション病院）

現地では、夜遅くまで作業され、本当にお疲れさまでした。『うたごえ喫茶』がなごみの時となるようにお祈りします。

2月17日（金）

取出（初台リハビリテーション病院）

災害対策本部の Facebook 始まりました！！ぜひ皆さん『いいね！！』コメントやメッセージをお届けください。国民への発信だと思ってSWのメッセージを伝えていきましょう！

2月17日（金）

一原（自宅）

今日は宮城県庁の方がはるばる当協会への感謝状を渡しに来てくださいました。こちらが感激です！！

2月18日（土）

清水（初台リハビリテーション病院）

今日は協会に理事の方たちが集合していました。私は事務作業に没頭していました。一原さん、作業のしやすい環境をありがとうございます。